

その他②

令和5年度県立高等学校等生活支援員の配置について

特別支援教育課

1 事業の目的

- (1) 県立高等学校等に在籍する身体に障がいのある生徒が教育課程を円滑に履修できるように生活支援員を配置する。
- (2) 実施校での支援体制づくりを行うことで、障がいのある生徒自身の自立と社会参加を推進する。

2 事業の内容

- (1) 下肢等に障がいのある生徒に対し、介助等の支援を行う支援員の配置
例：移動介助、授業準備支援、食事介助 等
- (2) 聴覚に障がいのある生徒に対し、要約筆記等の支援を行う支援員の配置

3 令和5年度の生活支援員の配置

障がい種	学校名	人数	学年	備考
肢体不自由	都城商業高等学校	1名	3年	令和3年度からの継続
聴覚障がい	妻高等学校	1名	2年	令和4年度から継続
肢体不自由	宮崎南高等学校	1名	2年	令和4年度から継続
肢体不自由	宮崎大宮高等学校	1名	1年	令和5年度から新規
肢体不自由	日向工業高等学校	1名	1年	令和5年度から新規
肢体不自由	宮崎南高等学校	1名	1年	令和5年度から新規
肢体不自由	宮崎商業高等学校	1名	1年	令和5年度から新規
聴覚障がい	都城商業高等学校	1名	1年	令和5年度から新規
聴覚障がい	都城西高等学校	1名	1年	令和5年度から新規
合計		9名		

4 (参考) 支援員を配置した生徒の進路状況

	卒業生		進路先
	下肢	聴覚	
平成29年度	1名	0名	日南市役所
平成30年度	0名	2名	筑波技術大学(2名)
令和元年度	1名	0名	宮崎市役所
令和2年度	0名	1名	至誠館大学(山口県)
令和3年度	0名	1名	南九州大学
令和4年度	0名	2名	筑波技術大学(1名)、予備校(1名)